

佐世保観光マーケティングレポート

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

第1四半期レポート (4月～6月)

2025

公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

目次

P02 第一四半期サマリー（４～６月）

P03 I. 国内観光市場動向

- （１）日本人国内延べ宿泊者数
- （２）訪日外国人延べ宿泊者数
- （３）関心度指数

P06 II. 佐世保市の第１四半期観光動態

- （１）訪問者数（年代別）
- （２）訪問者数（ブロック別）
- （３）関心度指数

P09 III. SNS分析

P10 IV. 佐世保観光案内所での相談内容

P11 V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

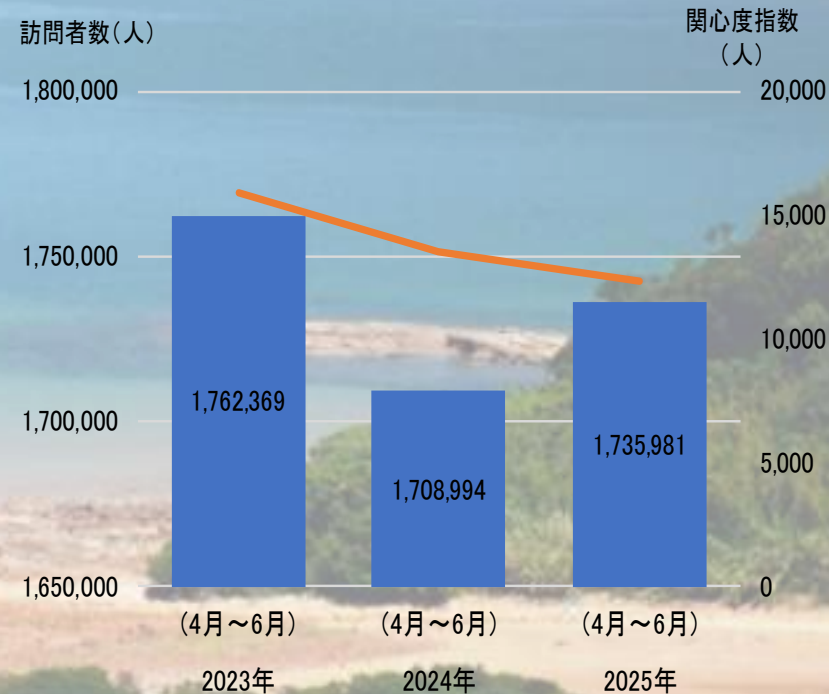
- （１）来訪者属性
- （２）旅行スタイル
- （３）佐世保市を選ぶきっかけとなった情報源
- （４）旅行先を佐世保市に決めたきっかけ
- （５）旅行中に楽しんだこと
- （６）訪問場所

2025 第一四半期 (4～6月) SUMMARY

**2025年4～6月期の佐世保市訪問者数は173.6万人、
前年同期比101.6%でほぼ横ばい。30代の来訪が顕著に増加。**

- 2025年4～6月期の佐世保市への訪問者数は173.6万人で、前年同期比101.6%とほぼ前年並みの水準となった。
- 年代別では30代の来訪者が前年比122.0%と大きく増加した一方で、60代は87.3%と減少し、世代ごとに動向に違いが見られる。
- 地域別では、九州・沖縄からの訪問者が65.7%と依然として大半を占めるが、北陸信越・中部地方からの来訪が前年比113.0%と大きく増加した。
- 「九十九島」の関心度は前年比101%と引き続き高水準を維持しており、安定した人気スポットとしての地位を確立している。
「佐世保バーガー」「ハウステンボス」なども依然として一定の関心を集めている。
- SNS上では「佐世保 写真」の投稿が前年比127%と大幅に増え、6月にピークを記録。季節やイベントに合わせた発信による注目度の高まりがうかがえる。

佐世保市への訪問者数と関心度指数

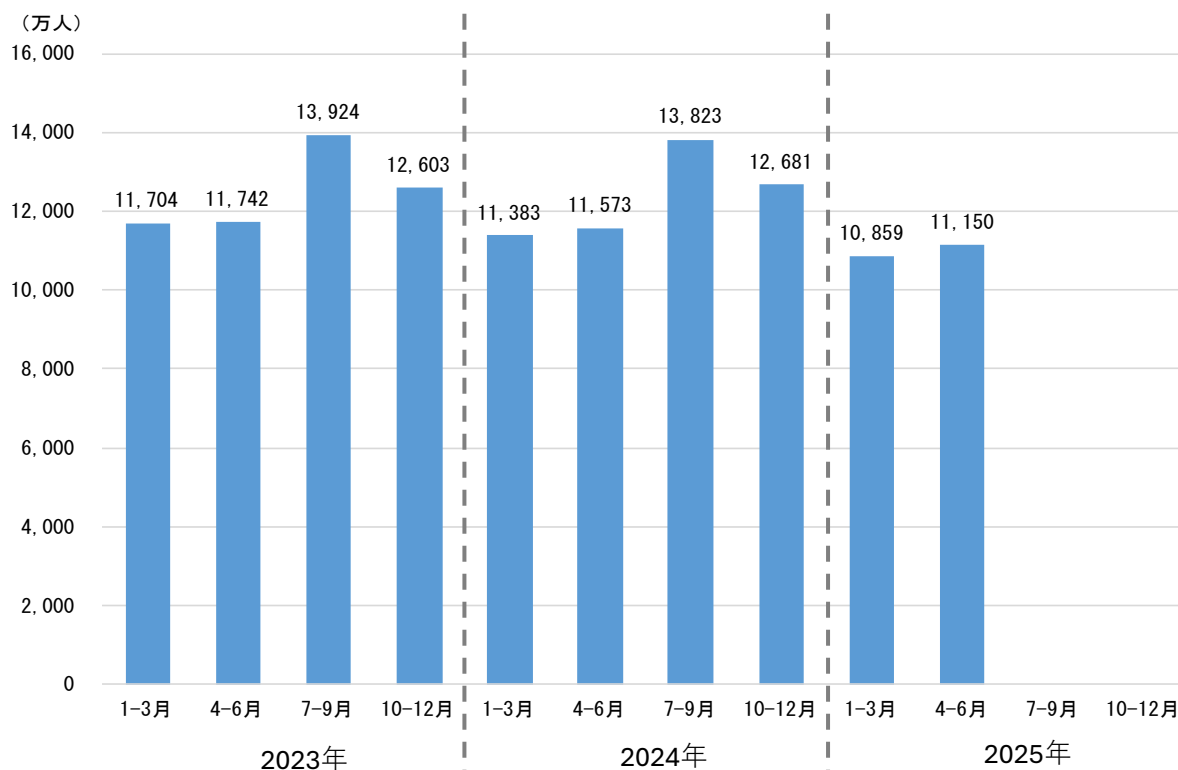
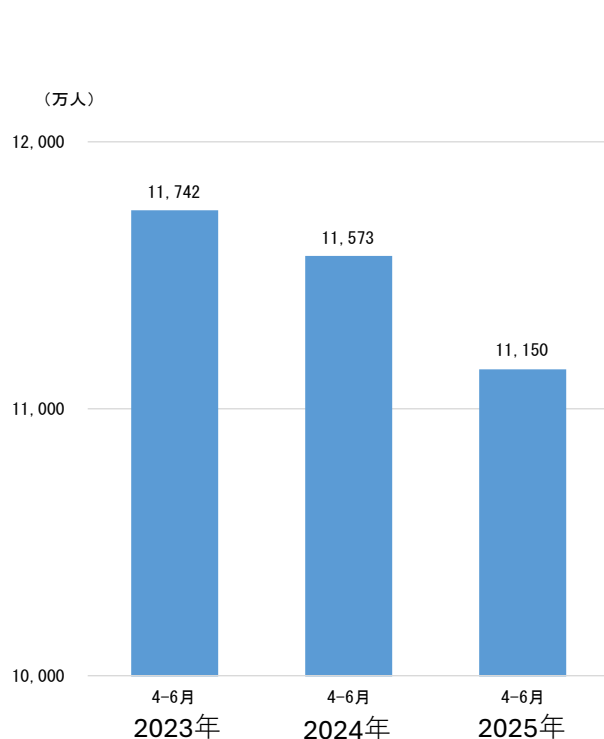


I. 国内観光市場動向

(1) 日本人国内延べ宿泊者数

- 2025年4～6月期の宿泊者数は11,150万人で、前年同期比96%とやや減少傾向であるが、全体として安定した水準を維持しており、新年度のスタートやゴールデンウィークを契機とした旅行・帰省などが考えられる。
- 過去2年の季節別の推移では、夏休み期間にあたる7～9月に家族連れや学生の旅行需要が高まりピークが見られる一方で、10～12月については過去2年でやや減少傾向となっている。

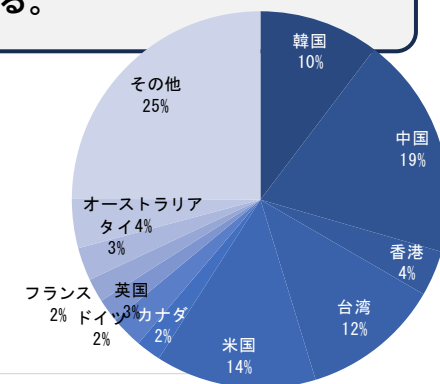
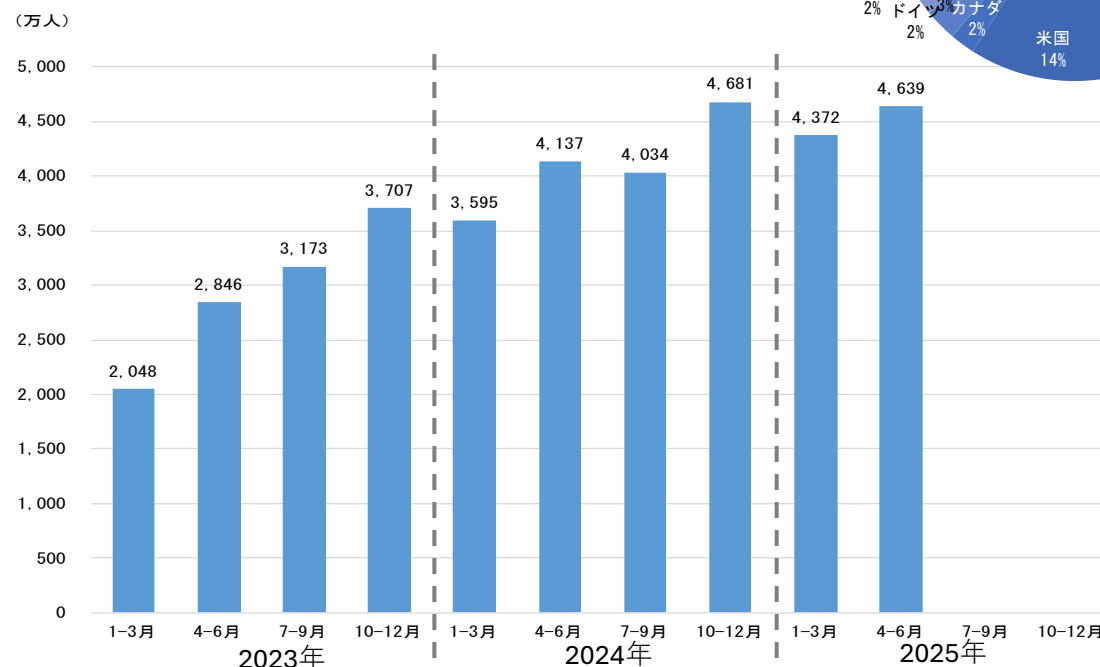
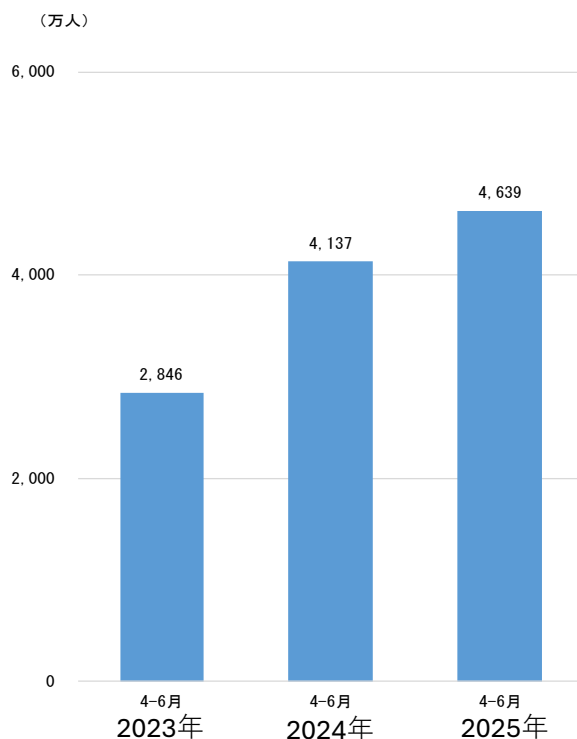
	2023	2024	2025	2024年比	
	(4-6月)	(4-6月)	(4-6月)		
宿泊者数(万人)	11,742	11,573	11,150	96%	↓



(2) 訪日外国人延べ宿泊者数

- 2025年4～6月期の外国人宿泊者数は4,639万人。2023年から徐々に増えてきており、前年同期比は112%。
- 国籍をみると、中国や台湾、韓国をはじめとした東アジア圏からの旅行者が多く、全体の45%を占めている。米国からの旅行者も一定数見られ、円安の影響や日本文化への関心の高まりが背景にあると考えられる。

	2023 (4-6月)	2024 (4-6月)	2025 (4-6月)	2024年比	
宿泊者数(万人)	2,846	4,137	4,639	112%	↑



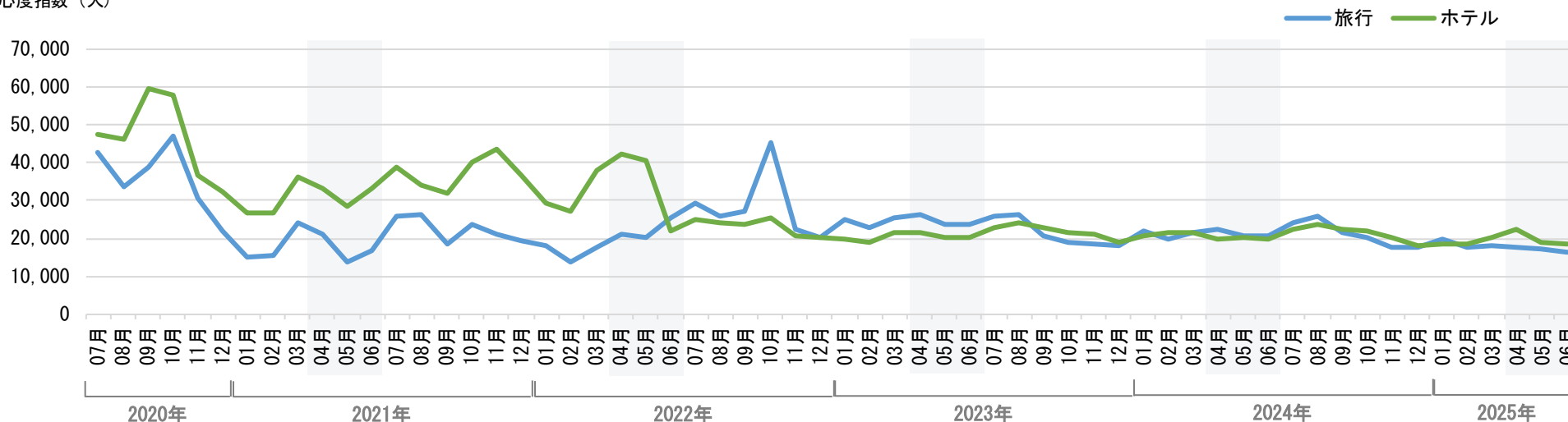
(3) 関心度指数

- 2025年4～6月期における「旅行」の検索ボリュームは前年同期比で約2割減少。
- 旅行全体の関心度が縮小する中で、ホテル利用に関するニーズは相対的に安定していることから、長距離移動を伴わない近場での宿泊需要や、観光以外（ビジネスや冠婚葬祭など）でのホテル利用が一定数存在する可能性もある。
- 検索ボリュームの推移をみると、2020年には大きな波が見られたものの、その後は徐々に落ち着き、2023年以降は両キーワードともほぼ横ばいの状態が続いている。

【キーワード別関心度指数】

	2023年 (4月～6月)	2024年 (4月～6月)	2025年 (4月～6月)	2024年比	
旅行	73,700	63,500	51,300	80.8%	↓
ホテル	61,900	59,900	59,600	99.5%	↓

関心度指数（人）



出典)ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT

Ⅱ. 佐世保市の第1四半期観光動態

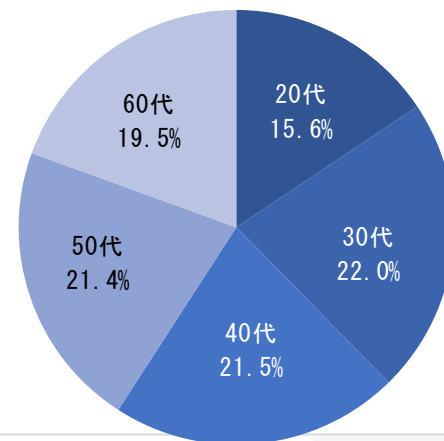
(1) 訪問者数（年代別）

- 2025年4～6月期の佐世保の訪問者数は173.6万人（前年比101.6%）と前年同期をわずかに上回ったが、ほぼ前年と同水準であった。
- 年代別では30代が38.2万人（前年比122.0%）と大きく増加した一方で、60代は33.7万人（前年比87.3%）と大幅に減少。年代別に明暗が分かれる結果となっており、世代別の動向を踏まえた対応が必要。

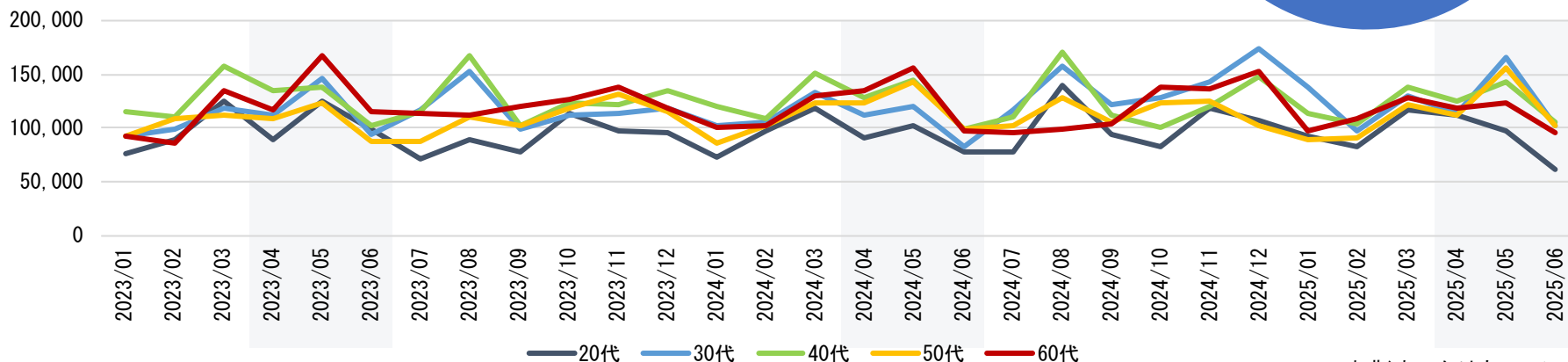
訪問者数（人）

	2023年 (4月～6月)	2024年 (4月～6月)	2025年 (4月～6月)	2024年比
20代	313,329	270,239	271,204	100.4% ↑
30代	352,709	313,613	382,486	122.0% ↑
40代	375,849	371,687	372,719	100.3% ↑
50代	319,759	366,466	371,793	101.5% ↑
60代	400,723	386,989	337,779	87.3% ↓
合計	1,762,369	1,708,994	1,735,981	101.6% ↑

年代別割合（2025年4～6月）



年代別訪問者数推移（人）



出典) おでかけウォッチャー

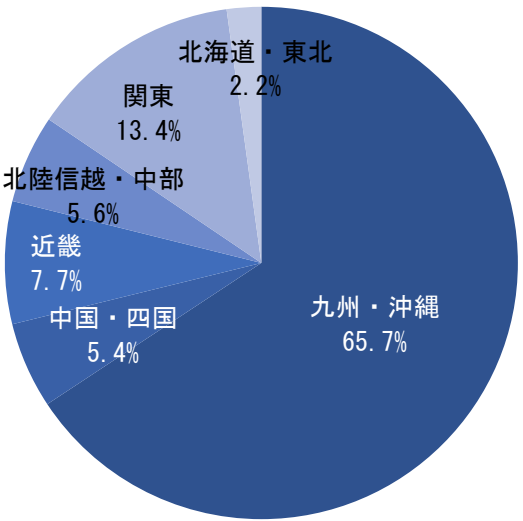
(2) 訪問者数（ブロック別）

- ・ ブロック別では、九州・沖縄地方からの訪問者の割合が65.7%と最も高い。
- ・ 北陸信越・中部地方は9.6万人（前年比113.0%）と前年と比較して大幅に増加している一方で、近畿地方は13.4万人（前年比97.4%）と前年比でみると他のブロックよりも減少している。

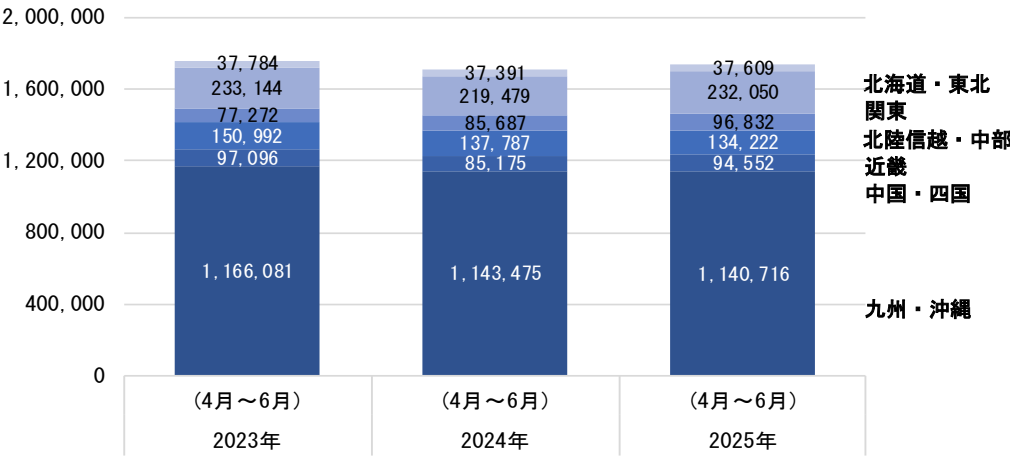
訪問者数（人）

	2023年 (4月～6月)	2024年 (4月～6月)	2025年 (4月～6月)	2024年比
北海道・東北	37,784	37,391	37,609	100.6% ↑
関東	233,144	219,479	232,050	105.7% ↑
北陸信越・中部	77,272	85,687	96,832	113.0% ↑
近畿	150,992	137,787	134,222	97.4% ↓
中国・四国	97,096	85,175	94,552	111.0% ↑
九州・沖縄	1,166,081	1,143,475	1,140,716	99.8% ↓
合計	1,762,369	1,708,994	1,735,981	101.6% ↑

ブロック別割合（2025年4～6月）



(人)



出典)おでかけウォッチャー

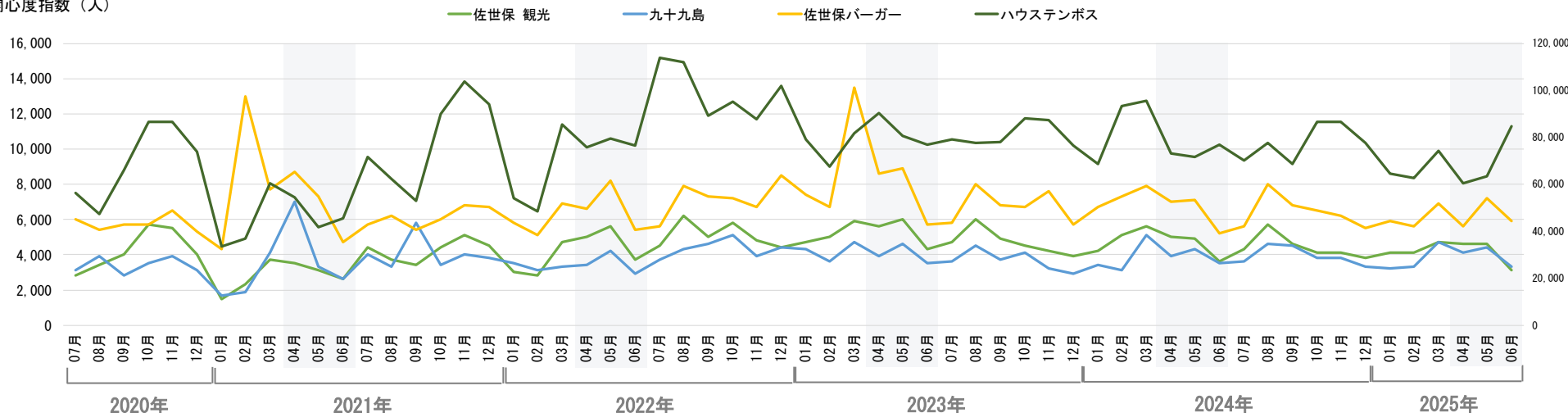
(3) 関心度指数

- 2025年4～6月の佐世保関連キーワードの関心度指数は「九十九島」を除いて減少傾向。
- 「九十九島」は前年比101%とわずかに上昇し、安定した人気を保っている。また「佐世バーガー」や「ハウステンボス」は前年と比べ微減ではあるが、継続的に関心を集めており、一定の認知が定着している様子がうかがえる。
- 月別推移をみると、各キーワードとも安定した関心を維持しており、季節やイベントなどに応じたタイミングでより効果的な発信が期待される。

関心度指数（人）

	2023年 (4月～6月)	2024年 (4月～6月)	2025年 (4月～6月)	2024年比
佐世保 観光	15,900	13,500	12,300	91% ↓
ハウステンボス	248,100	222,000	208,600	94% ↓
九十九島	12,000	11,700	11,800	101% ↑
佐世保バーガー	23,200	19,300	18,700	97% ↓

関心度指数（人）



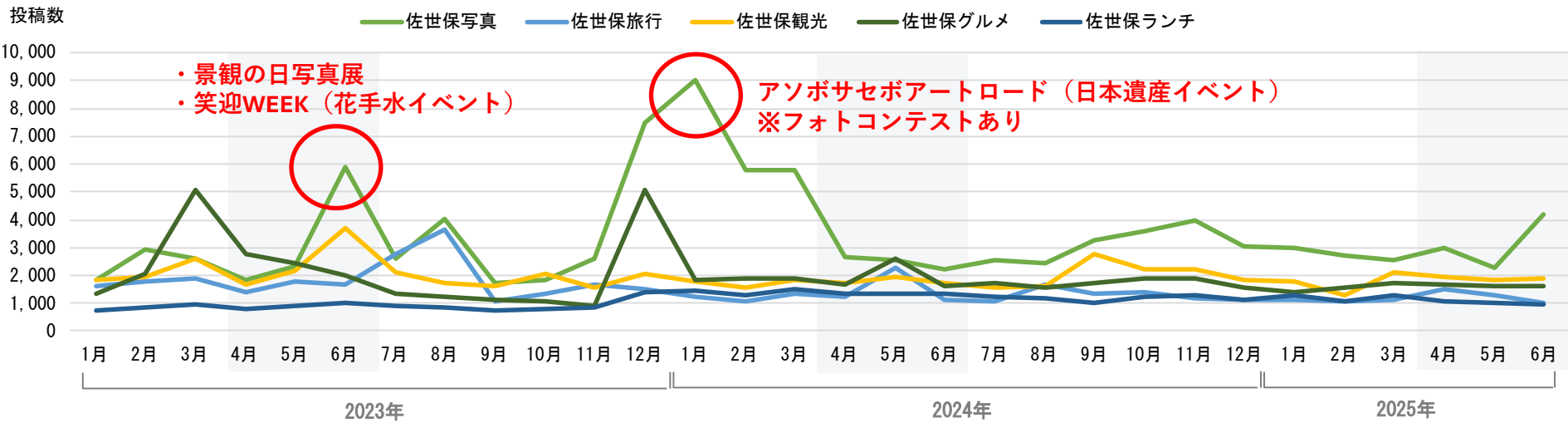
出典) ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT

Ⅲ. SNS分析

- 「佐世保 写真」の投稿数が前年比127%と大きく増加。
- 「佐世保 旅行」「佐世保 グルメ」「佐世保 ランチ」は前年同期を下回っており、特に「佐世保 ランチ」は77%と減少幅が大きい。
- 時系列でみると、2023年6月、および2024年の1月には「佐世保 写真」の投稿数が大きく伸びており、この時期に写真映えるスポットやイベントが注目を集めている可能性がある。

キーワード別投稿数

	2023年 (4月～6月)	2024年 (4月～6月)	2025年 (4月～6月)	2024年比
佐世保写真	10,083	7,442	9,487	127% ↑
佐世保旅行	4,883	4,667	3,774	81% ↓
佐世保観光	7,542	5,335	5,636	106% ↑
佐世保グルメ	7,197	5,884	4,918	84% ↓
佐世保ランチ	2,646	4,016	3,079	77% ↓



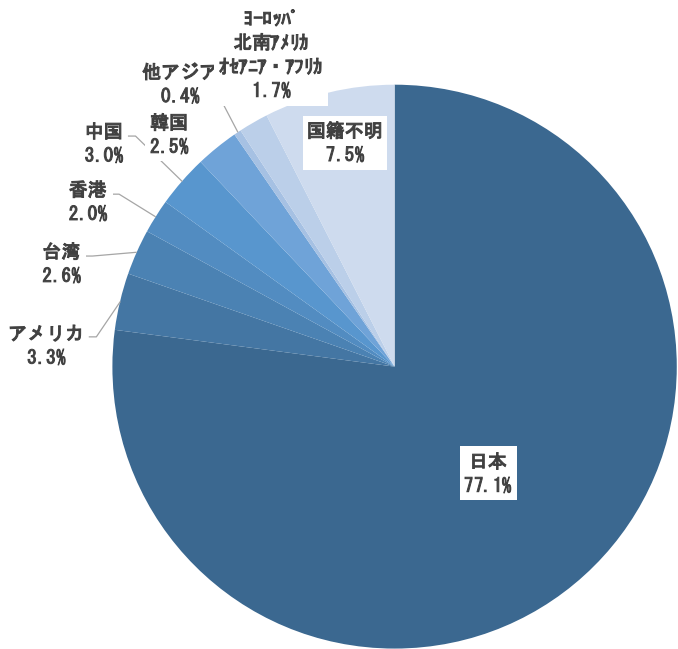
出典)ソーシャルインサイト



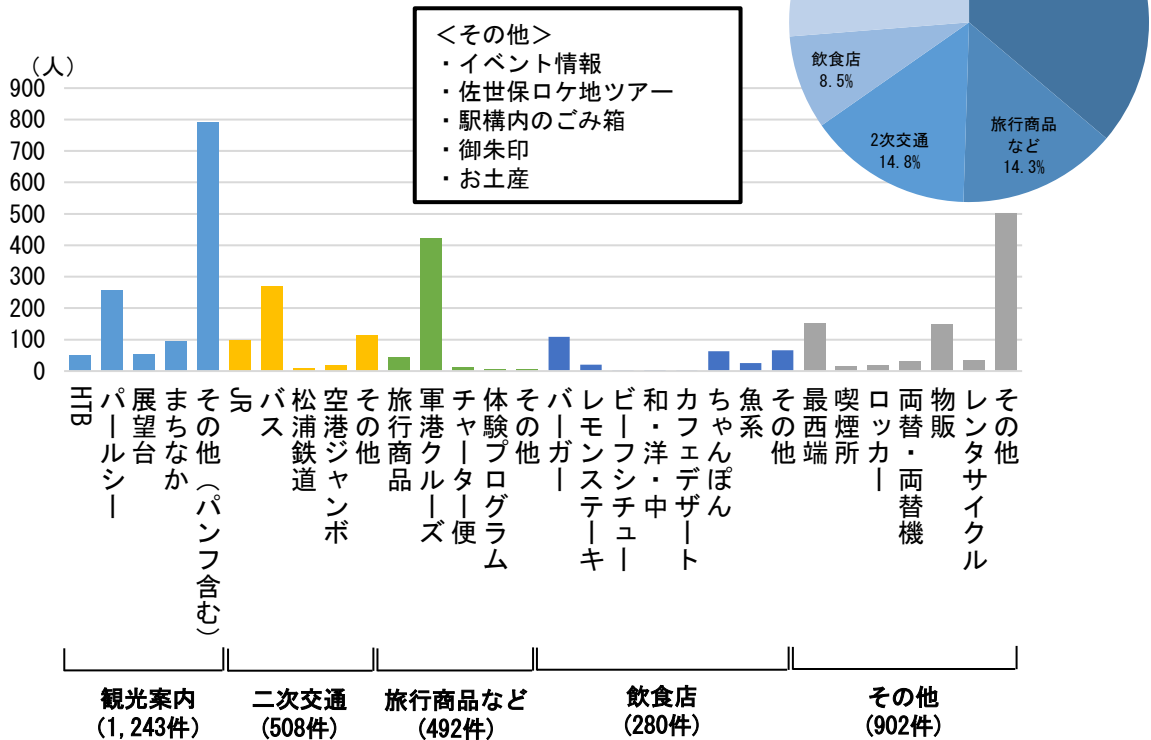
IV. 佐世保観光案内所での相談内容

- ・ 利用者は日本人が77.1%と大多数を占めており、外国人利用者は全体の約23%となった。
- ・ 外国人の国籍を見ると、アメリカが最も多く3.3%、次いで中国（3.0%）、台湾（2.6%）と続く。
- ・ 問い合わせ内容は、「観光案内」に関するものが圧倒的に多い。
- ・ 全体の中で特に目立ったのが軍港クルーズについての問い合わせで、注目度の高さがうかがえる。
- ・ 軍港クルーズは佐世保の特色ある観光資源であり、観光の目玉として一定の認知と関心を得ていることが分かる。また、「二次交通」に関する問い合わせも一定数あり、バスやJRに関するニーズがうかがえる。

観光案内所利用者割合



お問い合わせ項目



出典) 佐世保観光案内所日報データ(5月・6月分)
※データの収集開始が5月からのため、5月・6月分のデータとなります

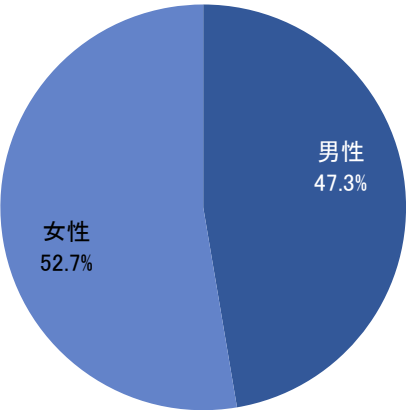


V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

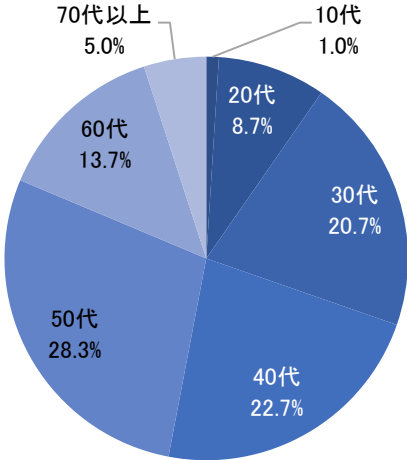
(1) 来訪者属性

性別ではわずかに女性が多く、年代別では50代が28.3%で最多。
都道府県別では「福岡県」が22.7%で最も多く、次いで「東京都」(11.7%)「長崎県」(9.7%)続く。

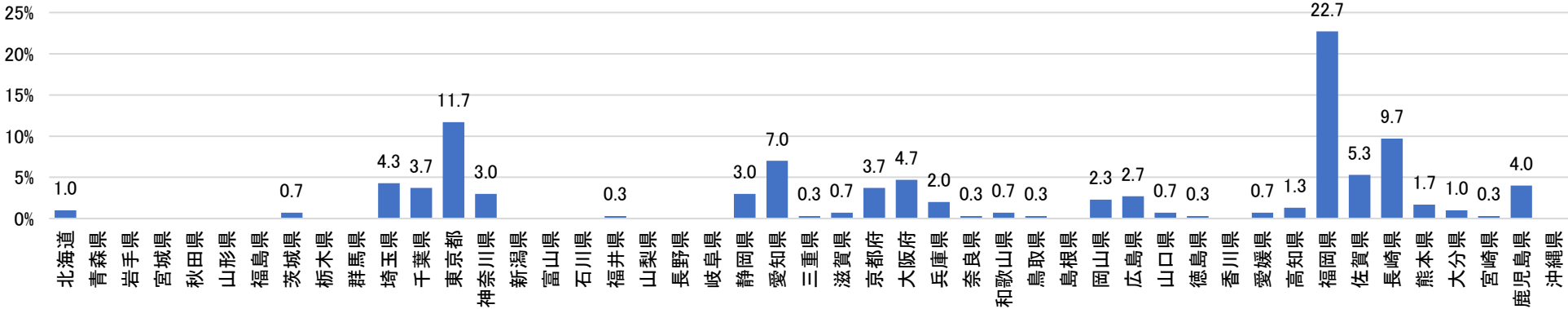
【性別】



【年代別】



【都道府県別】



V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

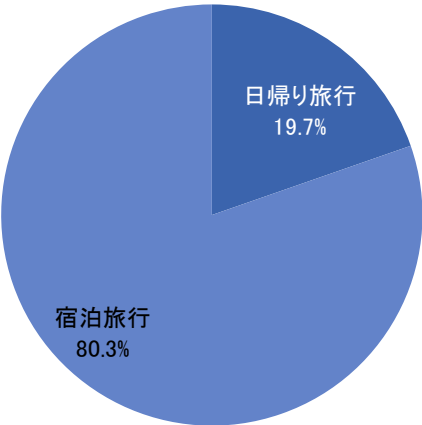
(2) 旅行スタイル

訪問日程は宿泊旅行が80.3%。

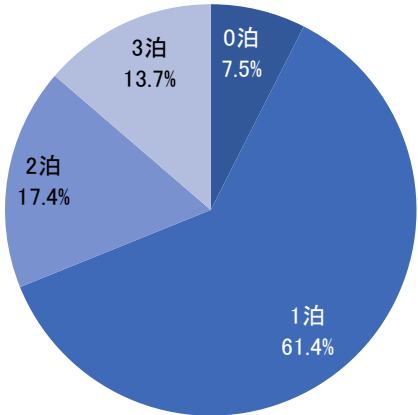
宿泊旅行の人の多くは佐世保に「1泊」(61.4%)。

同行者は「夫婦2人での旅行」が最多。次いで「小学生以下のお子様との家族旅行」「ひとり旅（観光）」が続く。

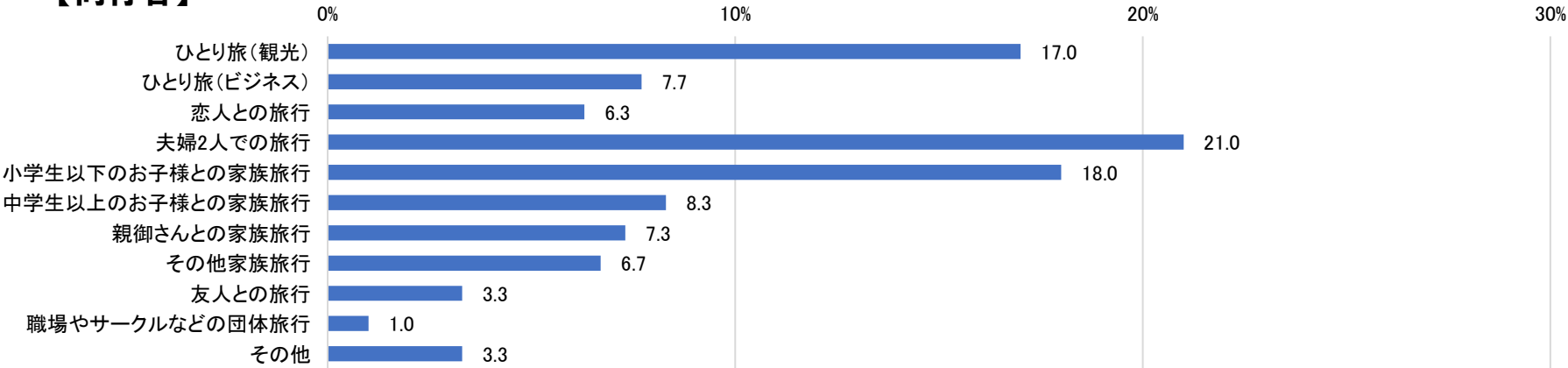
【訪問日程】



【宿泊旅行の人の滞在泊数】



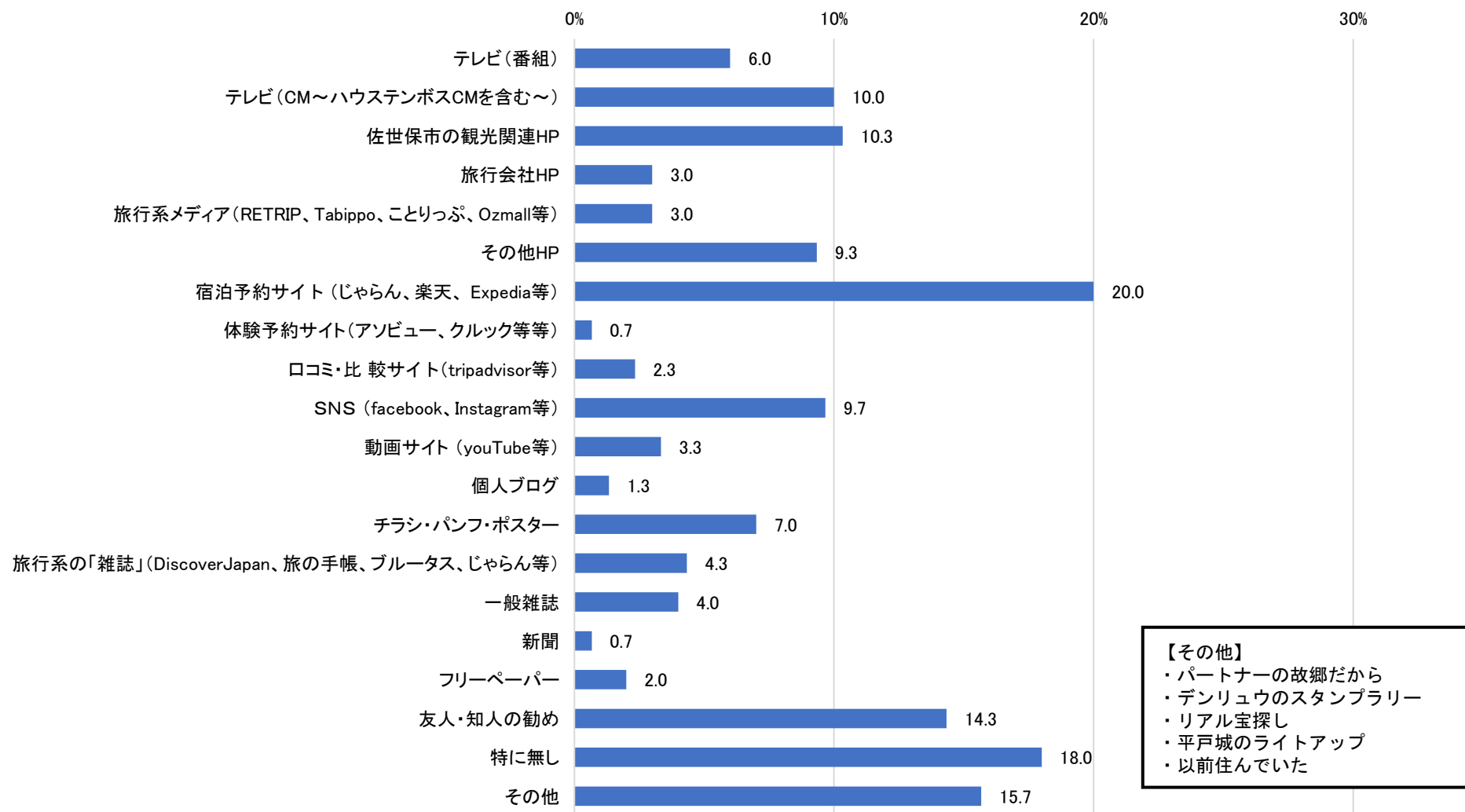
【同行者】



V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

(3) 佐世保市を選ぶきっかけとなった情報源

じゃらん、楽天、Expediaなどの「宿泊予約サイト」が最多で20.0%。

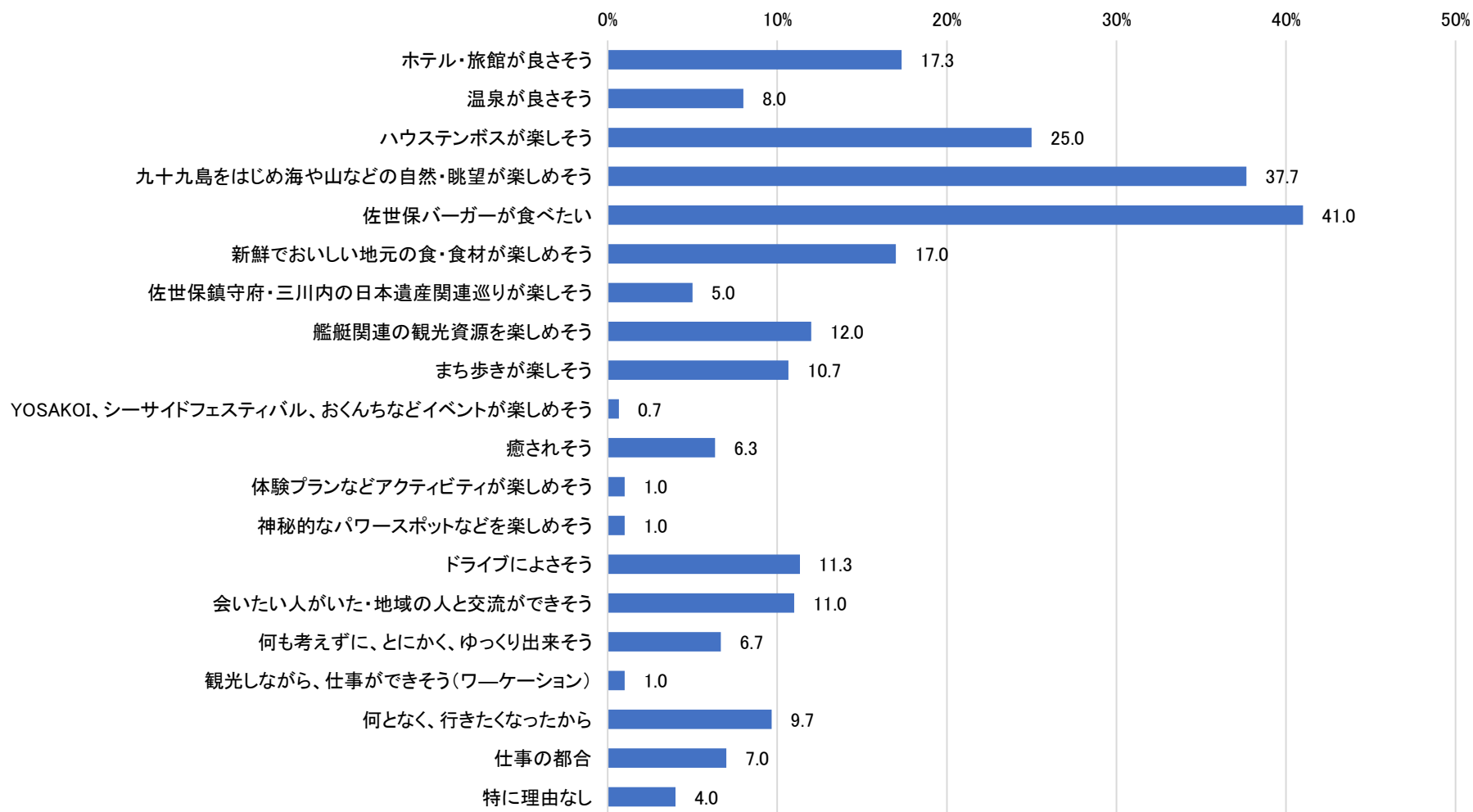


V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

(4) 旅行先を佐世保市に決めたきっかけ

「佐世保バーガーが食べたい」が最多で41.0%。

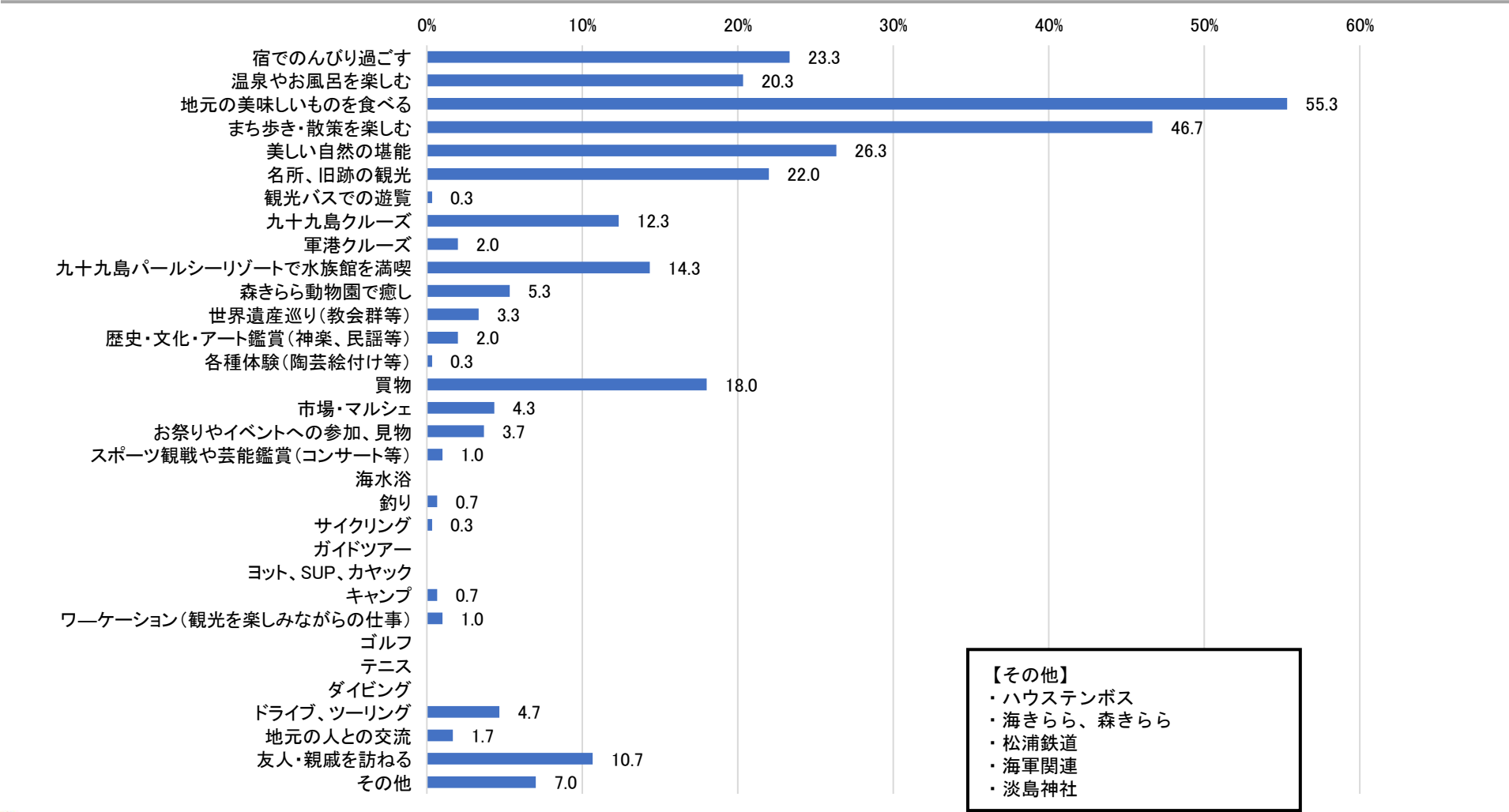
次いで、「九十九島をはじめ海や山などの自然・眺望が楽しめそう」(37.7%)、「ハウステンボスが楽しそう」(25.0%)と続く。



V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

(5) 旅行中に楽しんだこと

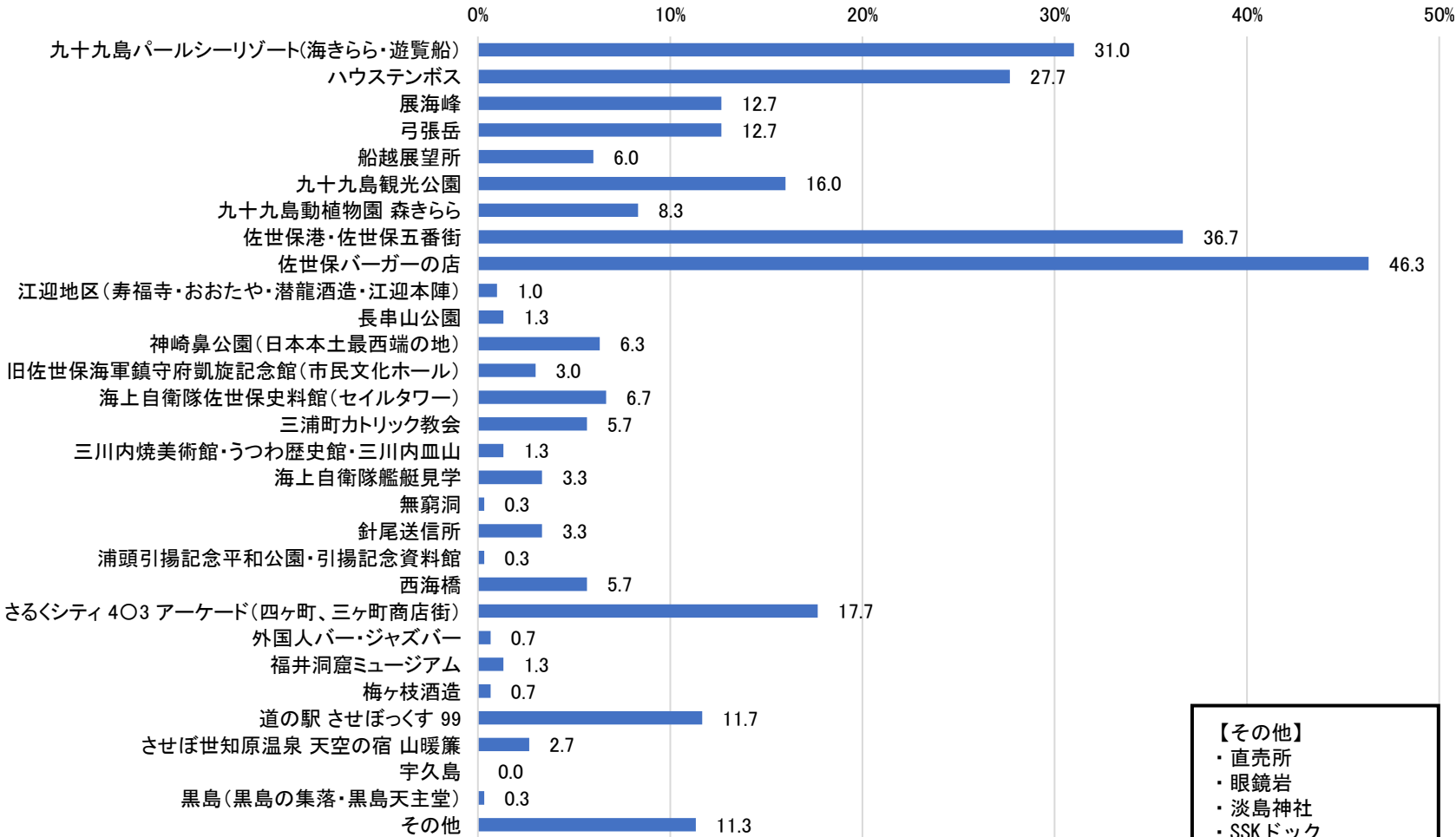
「地元の美味しいものを食べる」が最多で55.3%。
次いで、「まち歩き・散策を楽しむ」(46.7%)、「美しい自然の堪能」(26.3%)と続く。



V. 佐世保市観光アンケート調査2024結果

(6) 訪問場所

「佐世保バーガーの店」が最多で46.3%。
次いで、「佐世保港・佐世保五番街」(36.7%)、「九十九島パールシーリゾート」(31.0%)と続く。



【その他】
・直売所
・眼鏡岩
・淡島神社
・SSKドック

